

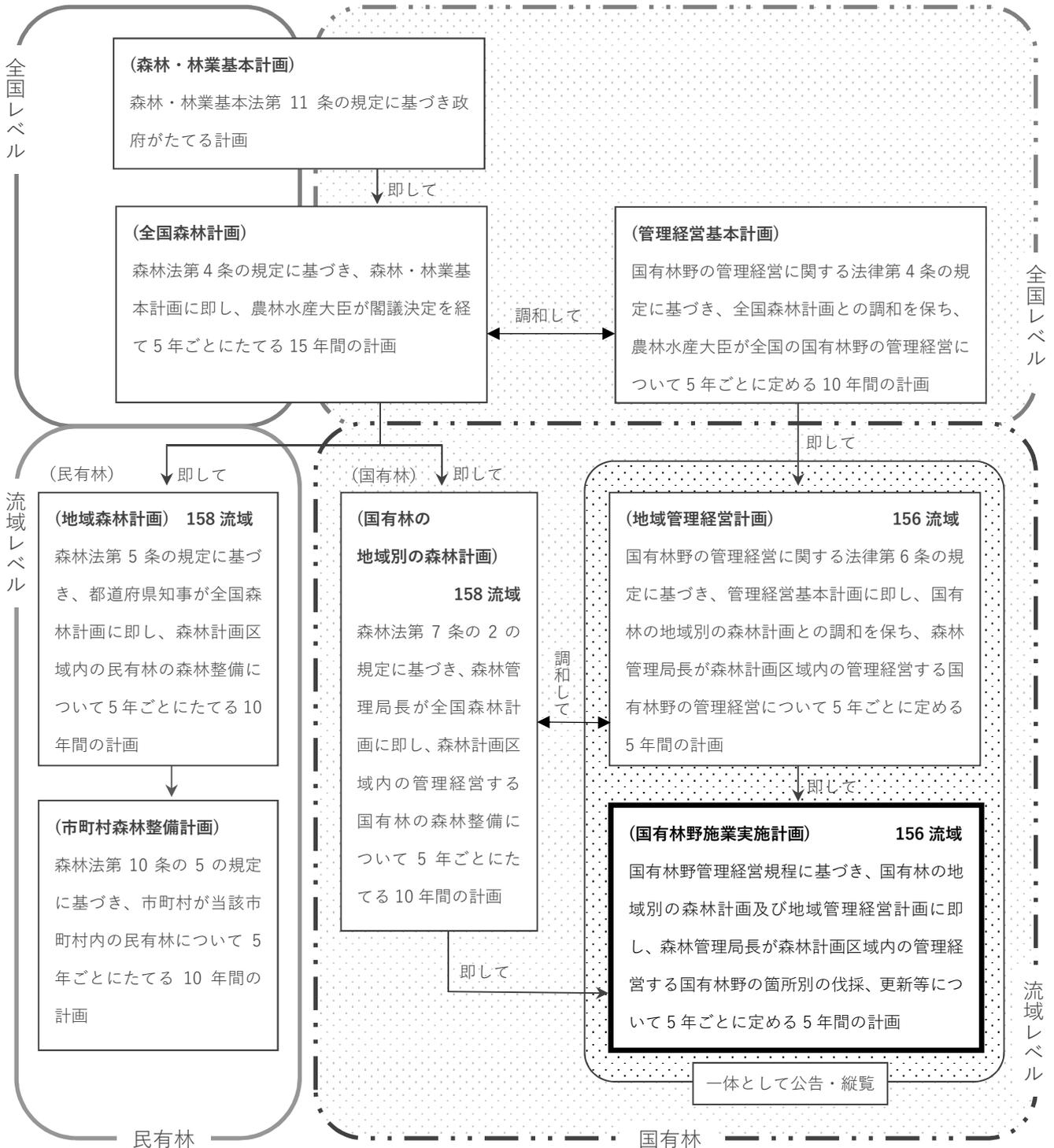
第六次国有林野施業実施計画書
(伊那谷森林計画区)

計画期間 自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 1 0 年 3 月 3 1 日

林野庁中部森林管理局

この国有林野施業実施計画（以下「本計画」という。）は、国有林野管理経営規程に基づき、国有林の地域別の森林計画及び地域管理経営計画に即し、森林管理局長が森林計画区域内の管理経営する国有林野の箇所別の伐採、更新等について5年ごとに定める5年間の計画である。

本計画の計画期間は令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間である。



目 次

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法 及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	
（1） 伐採造林計画簿	1
（2） 水源涵養 ^{かん} タイプにおける施業群別面積等	1
（3） 水源涵養 ^{かん} タイプの施業群別の上限伐採面積	2
（4） 伐採総量	3
（5） 更新総量	5
（6） 保育総量	5
3 林道の整備に関する事項	6
4 治山に関する事項	7
5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域	
（1） 保護林の名称及び区域	8
（2） 緑の回廊の名称及び区域	12
6 樹木採取区の名称、所在地及び面積	12
7 レクリエーションの森の名称及び区域	13
8 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	17
9 その他必要な事項	
（1） 施業指標林、試験地等	18
（2） フィールドの提供	19
（3） 森林共同施業団地	19

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域
機能類型の配置については、国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量
並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水源涵養^{かん}タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha、年)

施業群		面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
施業群	小面積分散伐区	772.34	伐区を縮小、分散化させることにより、小流域単位で見た時にモザイク的配置となることで、林齢、林相が異なる多様な森林。	スギ 65 ヒノキ 75 カラマツ 60 アカマツ 75
	長伐期	4,863.37	主伐を標準伐期齢のおおむね2倍以上の林齢において行い、成長の旺盛な時期から主伐までの間に成長に応じた間伐を繰り返し、下層植生の発達した森林。	スギ 130 ヒノキ 150 カラマツ 100
	人工林複層伐 (植栽型・常時複層)	996.56	単一小班の人工林において、帯状、群状又は単木で伐採し、人為による複層林化を図った複数の樹冠層を構成（階層構造）する森林。	スギ 130〔65〕 90〔65〕 ヒノキ 150〔75〕 100〔75〕 カラマツ 100〔60〕 85〔60〕
	(植栽型・一時単層)			スギ 85〔65〕 ヒノキ 95〔75〕 カラマツ 80〔60〕
天然林複層伐 (天然更新型)	1,032.32	天然林において、複層伐（天然更新型）により部分的に伐採し、天然力による複層林化を図った複数の樹種及び樹冠層を構成（階層構造）する森林。	針葉樹 200 広葉樹 180	

施 業 群	人工林択伐	1,007.75	人工林において、択伐により部分的に伐採し、人為あるいは天然力による複層林化を図った複数の樹種及び樹冠層を構成（階層構造）する森林。	針葉樹 95 (35)
	天然林択伐	2,045.13	天然林において、択伐により部分的に伐採し、天然力による複層林化を図った複数の樹種及び樹冠層を構成（階層構造）する森林。	針葉樹 200 (35) 広葉樹 180 (25)
	そ の 他	32.24	遺伝子保存林、検定林、施業指標林、試験地、精英樹保護林、更新困難地等の森林。	
合 計		10,749.71		

- (注) 1 林地以外の土地の面積は含まない。
 2 () は回帰年、[] は複層林の初回伐採の伐期齢である。
 3 人工林複層伐の常時複層状態となるタイプの二段書きは、後伐の伐期齢を二通り設けたもの。

(3) 水源涵養^{かん}タイプの施業群別の上限伐採面積 (単位: ha)

施 業 群 分 類	上限伐採面積	備 考
通常伐期施業	51.48	小面積分散伐区
長伐期施業	162.11	長伐期
複層林施業	168.87	人工林複層伐(植栽型)・天然林複層伐(天然更新型)
天然林・その他施業	436.12	人工林択伐・天然林択伐

- (注) 1 上限伐採面積は、計画期間（5年）分の面積である。
 2 契約に基づいて主伐を実施する分収林が含まれる場合は、上限伐採面積を超えて定めることができる。

(4) 伐採総量

(単位: m³、ha)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
山 地 災 害 防 止 タ イ プ	(55.15) 9,228	(1,827.71) 167,455	(1,882.86) 176,683				
	(55.15) 9,228	(1,827.71) 167,455	(1,882.86) 176,683				
	気象害防備						
自 然 維 持 タ イ プ							
森 林 空 間 利 用 タ イ プ		(61.20) 4,678	(61.20) 4,678				
快 適 環 境 形 成 タ イ プ							
水 源 ^{かん} 涵 養 タ イ プ	(91.17) 25,195	(1,096.77) 93,914	(1,187.94) 119,109				
	(67.91) 18,901	(115.94) 7,438	(183.85) 26,339				
	(23.26) 6,294	(859.70) 75,777	(882.96) 82,071				
	人工林択伐	(46.29) 3,788	(46.29) 3,788				
	人工林複層伐 (植栽型)	(74.84) 6,911	(74.84) 6,911				
合 計	(146.32) 34,423	(2,985.68) 266,047	(3,132.00) 300,470	49,535	350,005		350,005
年 平 均	(29.26) 6,885	(597.14) 53,209	(626.40) 60,094	9,907	70,001		70,001

(注) () 書きは、伐採面積である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：m³)

市 町 村 名	林 地		
	主 伐	間 伐	計
茅 野 市	6,384	7,894	14,278
下 諏 訪 町	5,094	9,779	14,873
富 士 見 町		31,460	31,460
伊 那 市	19,815	86,058	105,873
駒 ケ 根 市		4,800	4,800
辰 野 町	3,130	21,705	24,835
飯 島 町		3,204	3,204
宮 田 村		32,228	32,228
松 川 町			
飯 田 市		33,356	33,356
阿 智 村			
下 條 村			
喬 木 村		85	85
豊 丘 村		3,770	3,770
大 鹿 村		17,747	17,747
中 川 村		13,961	13,961

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位: ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ ^{かん}	合 計
人 工 造 林	単 層 林 造 成	8.45				99.33	107.78
	複 層 林 造 成	21.03				2.85	23.88
	計	29.48				102.18	131.66
天 然 更 新	天然下種第1類	21.84	13.38			81.62	116.84
	天然下種第2類						
	ぼ う 芽						
	計	21.84	13.38			81.62	116.84
合 計		51.32	13.38			183.80	248.50

(6) 保育総量

(単位: ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ ^{かん}	合 計
保 育	下 刈	105.18				564.43	669.61
	つ る 切						
	除 伐	64.27		1.25		58.74	124.26
	計	169.45		1.25		623.17	793.87

3 林道の整備に関する事項

(単位：m)

基幹・その他別	開設・改良別	路線名	林班・箇所	延長	備考	
基幹	改良	三峰川	12林班ほか 1箇所	100		
		奥浦	121林班ほか 2箇所	30		
		黒河内	204林班ほか 2箇所	80		
		横川坊主	1065林班ほか 1箇所	20		
		広原柳川	1329林班ほか 1箇所	10		
		黒川	2137林班ほか 3箇所	80		
		北御所	2113林班ほか 2箇所	50		
		青木	2054林班ほか 2箇所	220		
		蛇洞沢	3173林班ほか 1箇所	50		
		遠山(本谷)	3003林班ほか 1箇所	15		
		遠山(兎洞)	3334林班ほか 1箇所	80		
		大乘坊	3241林班ほか 1箇所	20		
				計	18箇所	755
その他	開設	広原柳川支線	1337林班 1箇所	500		
		切掛沢	1335林班ほか 1箇所	740		
		南沢	225林班 1箇所	700		
		兀岳	3193林班ほか 1箇所	1,000		
		金沢支線	1428林班ほか 1箇所	1,500		
				計	5箇所	4,440
	改良	西風巻	39林班ほか 1箇所	20		
		西谷	208林班ほか 2箇所	20		
		星ヶ塔	1109林班ほか 1箇所	10		
		観音沢	1141林班ほか 1箇所	100		
		銀銘編笠	1333林班ほか 1箇所	10		
		金沢	1403林班ほか 1箇所	300		
		陣ヶ沢	3210林班ほか 1箇所	100		
		計	8箇所	560		
合計	開設		5箇所	4,440		
	改良		26箇所	1,315		

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できる。

4 治山に関する事項

(単位:保全施設 箇所、保安林の整備 ha)

位 置	区 分	工 種	計 画 量
<p>【南信署】 キッカケ沢、東俣川、金沢、瀬戸沢、手良沢、藪沢、東風巻谷、船形沢、みこぶち、大黒沢</p> <p>【伊那谷総合治山】 黒川中流、北御所川、中御所川下流、日向沢、塩川下流、青木川下流、赤なぎ、本谷、園原、松川（阿智川）、上村</p>	保全施設	溪間工	21 (南信署 10) (伊那谷総合治山 11)
<p>【南信署】 東俣川、瀬戸沢、藪沢、東風巻谷、船形沢、菰立沢、みこぶち</p> <p>【伊那谷総合治山】 黒川中流、北御所川、日向沢、青木川下流、赤なぎ、本谷、園原、松川（阿智川）、上村</p>	保全施設	山腹工	16 (南信署 7) (伊那谷総合治山 9)
伊那谷森林計画区管内の保安林区域内	保安林の整備	保安林改良	541.66
合 計	保全施設	溪間工	21 (南信署 10) (伊那谷総合治山 11)
		山腹工	16 (南信署 7) (伊那谷総合治山 9)
	保安林の整備	保安林改良	541.66

(注) 1 位置は、単位流域を表す。

2 保全施設の計画量（箇所）は、単位流域の数を表す。

3 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できる。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

(単位：ha)

区 分	名 称	面 積	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
森 林 生 態 系 保 護 地 域	南アルプス南部 光岳	1,511.03	3117～3120 3128 3132～3136 3138～3140 3144～3148	標高約1,700mまでの区域には冷温帯の植生、約1,700mより上部は亜寒帯の植生が分布し、最上部にはハイマツ群落の南限の高山帯や石灰岩地特有の植生も包括している。自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術研究等に資するため、原生的な森林生態系を保護・管理する。	
計	1箇所	1,511.03			
生物群集保護林	中央アルプス (駒ヶ岳)	2,294.59	2101ろ・は、2102 2103ろ・は・イ～ハ 2109ろ・は・イ 2110ろ・は・イ 2111い、2135ろ 2136は、2139ろ 2236イ、2237イ 2240は・に・イ・ロ 2241に～と・イ・ロ 2242イ・ロ 2246～2248 2249は 2255～2257	池の平カール、池ノ平モレーン等の氷河地形等の特異な地理による生物群落を保護・管理する。	
	南アルプス (塩見等)	5,206.19	2ろ・は、3、4 56～59、60ろ、65 66、70～73、89～ 94100い、101～104 108～120 2012～2013 2014な・ら・イ・ハ・ニ 2015へ	南アルプス特有のコメツガ、シラビソ、オオシラビソ、ヒメコマツ、天然カラマツ、トウヒ、ダケカンバ等から構成される亜高山性の天然林から、ハイマツ等から構成される高山性の群落に至る植生を保護・管理する。	

区 分	名 称	面 積	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
	南アルプス (聖岳等)	5,004.54	2026～2041 3033、3039 3040～3042 3058、3059 3069～3071 3083～3086 3088、3089 3091～3093 3096、3099 3104～3107 3112、3113 3116 3129～3131	コメツガ、シラビソ、オオシラビソ、ダケカンバ等から構成される亜高山植生を主体として、一部にブナ、ミズナラ等から構成される山地帯上部やハイマツ、風衝草原等の高山帯の植生を含んだ南アルプス南部地域の代表的な植物群落の保護・管理を図る。	
	南アルプス (仙丈岳等)	3,227.66	263～266 269い・ろ・イ・ロ 270～275 276い・ろ・は1・は2・ は3・に・イ・ロ 277～279 280い、281 282、283い・イ 284ろ、285 286ろ、288は 289る・わ・か・イ 291は	ヤツガタケトウヒ・ヒメバラモミ・シラビソ・天然カラマツ等を保護・管理する。	
	八ヶ岳 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 伊 那 谷 : 294.68 千 曲 川 上 流 : 221.26 計 : 515.94 </div>	294.68	1348イ 1349イ・ロ 1350イ 1351イ	ヤツガタケキバナシャクナゲ、ヤツガタケキンポウゲ、ヤツタカネケアザミ、ヤツガタケシノブ、など八ヶ岳固有の植物を含む豊かな高山植物群落及び八ヶ岳キバナシャクナゲ自生地を保護・管理する。	
計	5箇所	16,027.66			

区 分	名 称	面 積	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
希少個体群 保 護 林	燕 岩	98.10	2057イ 2058イ 2076 2077 2078イ	氷河期遺存植物のタカネコ ンギク、ナヨシダ、アオチャ センシダ、ミヤマムラサキ等 を保護・管理する。	
	丸山谷	51.02	6に・ほ 8い 9い 10い 133に・ロ・ハ・ニ	三峰川水系の支流の丸山谷 北沢及び南沢に石灰岩の層が 延びており、この地域に生育 するヤツガタケトウヒ・ヒメ バラモミ等を保護・管理す る。	
	七島八島湿原	63.91	1138イ・ハ・ニ・ホ・ヘ・ル	中信高原で最も大きな湿原 であり、深さ8mを越える泥 炭層を堆積し、国の天然記念 物の湿原植物の宝庫でもある 貴重な高層湿原植物群落を保 護・管理する	
	小黒川ウラジロ モミ遺伝資源	11.48	211い 212は	温帯と亜高山帯植物の移行 帯におけるウラジロモミ等の 遺伝資源を保存する。	
	小瀬戸谷・東風 巻谷	122.01	13に 17い・ろ・リ・る・わ・ か 18い～ほ・ぬ・た～ そ、19い・ろ・イ	三峰川水系小瀬戸谷及び東 風巻谷にかけて石灰岩の層が 延びており、この地域に生育 するヤツガタケトウヒ・ヒメ バラモミ等を保護・管理す る。	
	神の石シダ	20.14	3001ろ 3004リ 3053に 3054ほ 3056に～へ	神の石の石灰岩地帯に自生 するイノデ類のヤシャイノデ は、中国大陸、ネパール、台 湾に見られるが、我が国では 2箇所を数えるのみであり、 その群落を保護・管理する。	
	西岳・フウキ沢 ヤツガタケトウ ヒ	32.81	1305ろ 1306ほ・へ 1309に・ほ・ち・ぬ・ わ・イ 1310ろ・か・た・つ	ヤツガタケトウヒの純林を を保護・管理する。	

区 分	名 称	面 積	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
	大河原イヌブナ 遺伝資源	43.93	2092ろ・は	イヌブナの遺伝資源を保存する。	
	白岩岳カラマツ 等	95.34	253は 255に 256ろ・へ 257ろ	赤石山系の天然カラマツ、ヤツガタケトウヒ、ヒメバラモミ、ヒメコマツ等からなる天然林を保護・管理する。	
	八ヶ岳縞枯山	46.85	1228に、1229は 1230ろ・は 1231ろ・に	縞枯山一帯の帯状立枯現象を示すシラベ群落を保護・管理する。	
	風巻峠	71.15	83ろ・は・と・わ・イ 84い・は・と・ち・ぬ 85い～は・へ・ぬ	三峰川水系風巻峠周辺の右岸側斜面にある石灰岩及び泥岩の層が南北に延びており、石灰岩の崖の周辺に生育するヤツガタケトウヒ・ヒメバラモミを保護・管理する。	
	豊口山シダ	57.35	2016と、2017へ 2018ほ、2019は	石灰岩地帯に分布する特殊な植生であるトヨグチイノデ等のシダ類を保護・管理する。	
	巫女淵	182.52	48は、49ろ・は 50ろ 51は、78、79	石灰岩の断崖と渓谷及びその谷間に生育する天然カラマツ、ヤツガタケトウヒ、ヒメバラモミ等を保護・管理する。	
計	13箇所	896.61			

(2) 緑の回廊の名称及び区域

(単位：km、ha)

名 称	延長	面積	位置 (林小班)	特 徴 等	備 考
緑の回廊 八ヶ岳	21	3,679.53	1202は～ほ・イ、1204 1205い～はイ～ハ・ハ 1206～1208 1209い～は・イ・ハ、1210～218 1219ろ、1220ろ、1221ろ1222、 1223 1224い～は・イ～ハ、1225い・イ、 1226、1227い～に 1228い～は、1229い・ろ・に・イ、 1230い、1231い・は、1232 1233い～と、1234い～ほ・イ・ハ 1235い～へ 1236い～り・イ・ロ・チ～ヌ 1237い～ほ・ロ、1238、1239ろ 1245、1251に、1252～1254 1259ろ・は、1260、1261ろ、1263 ろ、1264は、1265い・ろ 1267、1268、1269い 1270い・ロ、1271、1272、1279 1280、1281い・ろ・ロ、1282 1283ろ・に・ほ、1287は・に 1288い～に、1289い～へ・ロ 1291～1297、1298は・イ 1300い～に、1301、1302、1307 1308、1309へ・り・る 1310は・ほ～と・り～わ・れ・そ・ ね～ふ 1311は～わ・れ～の 1312～1314、1315い～は・ロ、 1316～1318、1321は、1322 1323、1326、1327 1342～1344、1345イ・ロ・ニ 1346イ、1347、1352～1355	<p>緑の回廊設定区域は、千曲川上流森林計画区の蓼科山から伊那谷森林計画区の八ヶ岳連峰編笠山までの稜線を結ぶ区域となる。</p> <p>八ヶ岳縞枯山希少個体群保護林、白駒コメツガ希少個体群保護林、八ヶ岳生物群集保護林、西岳・フウキ沢ヤツガタケトウヒ希少個体群保護林の各保護林を連結し、野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育区域の拡大と相互交流を促す等、森林生態系の保護・保全を図ることを目的とする。</p> <p>林況は亜高山帯のシラベ・コメツガ等の針葉樹天然林と高山帯で構成されている。</p>	
		<p>伊 那 谷： 3,679.53</p> <hr/> <p>千曲川上流： 2,155.83</p> <hr/> <p>計： 5,835.36</p>			
計	1箇所	3,679.53			

6 樹木採取区の名称、所在地及び面積
該当なし

7 レクリエーションの森の名称及び区域

(単位:ha)

種類	名称	面積	位置(林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	北八ヶ岳 (自然観察教育)	127.18	1224ろ、1225い、 1226 1227ろ・は、1228は 1225イ～ハ	東信・南信両森林管理署にまたがり北八ヶ岳連峰の景勝地を占める森林である。 北八ヶ岳ロープウェイ終点には有名な溶岩台地である坪庭があり、景観上も学術的にも貴重なものである。また、麦草峠は国道299号が通っており、駐車場、宿泊施設等が整備され、登山客、ハイキング客の利用拠点となっている。春から秋は自然探勝、冬はスキーなど四季を通してレクリエーションの場として利用されている。	天然 生林	・山小屋(民間)		
			林地 以外					
	(風景)	750.81	1204い 1207に・へ・と 1208い・に 1209は、1210い～ほ 1211、1212い～ほ 1213～1217 1221ろ、1222、1223 1228ろ 1229い・ろ・に 1230い、1231い・は 1232、1233い～と、 1234い～ほ 1236ほ・と 1237に・ほ 1238は・に 1209イ～ハ、1210イ 1212イ 1229イ、1233イ 1234イ～ハ 1236イ・ロ・チ・リ		育成 複層林 天然 生林	・園地 (国・地方公 共団体) ・山小屋(民間)		
(風致探勝)	159.04	1224い・は 1227い・に 1228い、1235い～へ 1236い～に・へ・ち・ り 1237い～は 1238い・ろ 1224イ～へ、1227イ～ ハ 1228イ、1235イ、1236 ハ～ト・ヌ・ル、1237イ・ロ	天然 生林	・園地 (国・地方公共 団体・民間) ・ロープウェイ (民間) ・山小屋(民間) ・スキー場 (民間) ・駐車場(民間)				
計	1箇所	1,037.03						

種類	名称	面積	位置(林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然観察教育林	八ヶ岳	1,287.36	1247ろ～に・へ～ち 1250い・ろ、1251ほ 1253、1254い 1255は、1256ろ 1257い、1258ほ・へ 1259い、1260は 1264ろ・に、1265は 1266ろ・は 1267は・に	八ヶ岳連峰のほぼ中央に位置し、シラベ、コメツガ、ダケカンパ等の天然林が主となっており、上部一帯は高山植物の宝庫である。 国有林内には、山小屋が多く、歩道、野営場も整備されている。 1,000haに及ぶ区域内には自然観察だけでなく森林・林業を学ぶ場が多い。首都圏等からのアクセスが良く、山麓一帯の民有地には多くの温泉があり、旅館、別荘、山小屋が充実しているため利用者が多い。	育成 複層林	<ul style="list-style-type: none"> ・旅館(民間) ・山小屋(民間) ・野営場(民間) ・駐車場(茅野市) ・便所(茅野市) 		
			1246い～は 1247い・ほ・り～る 1249、1250は・に 1251い～に、1252、 1254ろ 1255い・ろ 1256い・は、1257ろ 1258い～に 1259ろ・は 1260い・ろ 1261～1263 1264い・は 1265い・ろ、1266い 1267い・ろ、1268 1269い、1270い 1343い、1344い		天然 生林			
			1246イ～ハ 1250イ・ロ 1254イ～ハ 1255イ～ニ 1256イ～ハ、1266イ 1269イ、1270イ～ハ 1343イ、1344イ 1345、1346		林地 以外			
計	1箇所	1,287.36						

種類	名称	面積	位置(林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
野外スポーツ地域	富士見	114.61	1337い・は 1334ろ 1335ろ 1336い・ろ 1337ろ・に～る 1334ハ 1335イ 1336イ 1337イ～ニ	八ヶ岳連峰の南西に位置し、南アルプスや富士山を遠望できる景勝地である。また、昭和63年に当地域一帯が「富士見高原森林空間総合利用整備事業」(ヒューマン・グリーン・プラン)に指定され、スキー場等が整備されている。隣接の民有地は、長野県企業局が富士見高原健康保養地を開発し、創造の森、陸上競技場、テニスコート、ゴルフ場、ペンション等が整備され、首都圏等からのアクセスも良く利用者が多い。	育成単層林 育成複層林 林地以外	・スキー場 (本郷・落合・境財産区管理者・富士見町長)		
計	1箇所	114.61						
風致探勝林	七島八島	31.25	1133は～ほ 1133イ～チ 1137イ 1138ロ・ト～ヌ・ワ～タ 1142イ	国の天然記念物に指定されている霧ヶ峰最大の高層湿原「七島八島」を中核として、広大な草原となだらかなカラマツ林に覆われた一帯は、優れた景観を呈している。近接するビーナスライン沿線には駐車場、園地、休養施設、宿泊施設等が整備されている。	育成複層林 林地以外	・野営場 (下諏訪町) ・山小屋(民間) ・旅館(民間) ・便所 (下諏訪町) ・駐車場 (長野県)		
	富士見	55.44	1340ロ～ニ・ハ 1341イ2・ロ・ハ	八ヶ岳連峰の南西に位置し、南アルプスや富士山を遠望できる景勝地である。また、昭和63年に当地域一帯が「富士見高原森林空間総合利用整備事業」(ヒューマン・グリーン・プラン)に指定され、昭和63年に「富士見高原ふれあいの郷整備モデル事業」の宿泊拠点として、ふれあいの郷が整備されている。	林地以外	・ふれあいの郷 (国)		

種 類	名 称	面 積	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
風 致 探 勝 林	駒ヶ岳	326.72	2111は・ほ	全域が中央アルプス国定公園でコマクサ等の高山植物が生育し、千畳敷カールの氷河地形は長野県天然記念物に指定されている。しらび平から千畳敷までロープウェイが通じており、貴重な自然環境を身近に触れられ風致探勝に適している。	育 成 複 層 林	・ 歩道 (駒ヶ根市・宮田村) ・ 園地 (民間) ・ 山小屋 (民間) ・ 野営場 (民間) ・ ロープウェイ (民間) ・ 駐車場 (民間)		
			2110い・に 2111に・へ・と		天 然 生 林			
2110ロ～ヌ 2111イ～ト 2135イ～ハ	林 地 以 外							
	富士見台	147.11	3314は・と・ぬ・る・か・た 3315り～る・た・ね・な・む 3316ち 3317ろ・り	神坂峠を中心に長野県と岐阜県をまたいだ富士見台高原一帯。文化財指定の「祭祀遺跡」がある。南北・中央アルプスの山々の眺望が優れ、自然探勝、自然観察、ハイキング、登山等に適している。	育 成 複 層 林	・ 歩道 (阿智村) ・ 園地 (阿智村) ・ 駐車場 (中津川市)		
			3315ら 3316へ・と 3317は・ほ～と・ぬ 3318ほ・へ		天 然 生 林			
			3313ハ、3314イ 3315ロ、3316ハ 3317イ～ハ・ホ～チ		林 地 以 外			
計	4 箇所	560.52						

(参考) レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法等 (単位: ha)

施業方法等	位置 (林小班)	面積
育成 複層林	215い、216い・ろ、217い・ろ、218い 219い・に、220い～は、221い・ほ、222ほ 225に、226ろ、1006り～わ、1013へ・ち 1014と、1016り、1022ほ、1067へ、1103は1 1104は、1105は、1107い・ろ、1110ろ 1111い～へ、1112い～に、1128い～は 1129い～に、1132い・ろ、1132い・ろ、1133い1137 は～と、1142ろ・は、1142ろ・は 1143は～ほ、1144ろ、1145に・へ、1149へ 3174わ、3175は、3179に、3180ろ・に	485.35
天然生林	219ろ・は、221ろ、221ろ、222は・に、226は1006 と、1013に、1014に、1023に・へ・と 1067ろ・と、1110い、1112ほ、1133ろ、1137ぬ 1142い、1143い・ろ・へ、1144い、1145ほ 1209ろ、2074ろ、2075ろ、3002ち、3003に・ぬ 3006は、3007は、3171わ、3172は、3173に・ほ 3174ほ、3175い・に～と、3176ほ、3176へ 3178ぬ～わ、3179ろ・は	426.78
林地以外	2160イ・ロ、2170イ、2200イ・ロ、2210イ 1013イ・ロ・ハ、1067ホ、11030ハ、11040ニ11050 イ・チ、11070イ～カ、11100イ～チ 11110イ～ホ、11120イ～ハ、11280イ・ロ 11290イ・ロ、11320イ～ニ、11430イ・ロ 11440イ、11450イ、11490イ・ロ	81.84

8 公益的機能維持増進協定の名称及び区域等
該当なし

9 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

(単位:ha)

種類	名称	設定年	面積	位置(林小班)	備考
施業指標林	金沢山天然林	S59年度	4.12	1408に	天然林施業体系の確立
	西風巻広葉樹天然林	S59年度	7.82	38ち、39り	天然林施業体系の確立
	茶白山天然林	S59年度	3.11	2066ほ	天然林施業体系の確立
	カラマツ人工林間伐推進	S60年度	2.83	311は	列状間伐による伐採・搬出経費の節減
試験地	金沢カラマツ人工林収穫試験	S36年度	1.00	1404は	カラマツ人工林の構造と成長
	カラマツ本数密度調節試験	S45年度	2.34	254い	本数密度調節の合理的な方法の追求
	亜高山性樹種の本数調節試験	S45年度	0.45	1247ぬ	伐期短縮の検討
次代検定林	関長 19号	S50年度	1.12	1101は	ヒノキ
	関長 14号	S49年度	2.10	2055ほ・へ・り	カラマツ
	関長 15号	S49年度	1.50	3243は・に	ヒノキ
遺伝子保存林	長遺 9号	S44年度	0.50	1329ろ	ヤツガタケトウヒ
	長遺 10号	S44年度	0.50	1329は	ヒメマツハダ
	長遺 22号	S52年度	1.50	2058わ	カラマツ
	長遺 23号	S53年度	1.50	228ち	カラマツ
精英樹保護林	カラマツ 4号	S32年度	0.63	1242ほ	諏訪 4号
	カラマツ 5号	S32年度	0.13	1248と	諏訪 5号
	カラマツ10号	S32年度	0.17	1425ろ	諏訪10号
		S32年度	0.27	1426ろ	
	カラマツ11号	S32年度	0.45	1430に	諏訪11号
	カラマツ12号	S32年度	0.02	1421る	諏訪12号
		S32年度	0.36	1427は	
	カラマツ13号	S32年度	0.10	1421ぬ	諏訪13号
		S32年度	0.20	1427に	
	カラマツ15号	S32年度	0.56	1067ほ	諏訪15号
	ウラジロモミ 102・103・104号	S40年度	0.10	2081へ	駒ヶ根102・103・104号
	スギ 2号	S40年度	0.31	3211へ	飯田2号
スギ 3号	S40年度	0.06	3214と	飯田3号	
特別母樹林	特45-11	S46年度	3.48	1319よ	カラマツ
		S46年度	8.14	1319る	カラマツ
	特48-14	S48年度	9.76	256へ	カラマツ
		S48年度	4.38	257ろ	カラマツ
	特48-13	S48年度	2.70	2113ほ	カラマツ

(2) フィールドの提供

ア 木の文化を支える森

(単位:ha)

名 称	面 積	対象地 (林小班)	設定の目的等
御 柱 の 森 (平成14年度設定)	383.46	137 1141~1146 1149、1150 1152、1153	協定相手方 御柱の森づくり協議会長 協定期間 令和9年度末まで 目 的 諏訪地方の伝統的な行事である諏訪大社下社の御柱祭で使用可能なモミ大径材の育成を図る。
御柱の心をつなぐ森 (平成26年度)	14.36	1057は	協定相手方 自然と地域と人を結ぶ協議会長 協定期間 令和9年度末まで 目 的 諏訪地方の伝統的な行事である諏訪大社上社の御柱祭で使用可能なモミ大径材の育成を図る。

ウ 遊々の森

(単位:ha)

名 称	面 積	対象地 (林小班)	設定の目的等
多摩市民の森・ フレンドツリー (平成17年度設定)	25.60	1329い・と 1330い・ろ	協定相手方 東京都多摩市長 協定期間 令和9年度末まで 目 的 フィールドを利用した多様な体験活動をつうじ森林の大切さを学習する。

(3) 森林共同施業団地

名 称	対象地 (林班)		面 積	協定の概要
伊 那 市 杉 島 地 区 森 林 整 備 団 地	民	2110~2114 2134~2161	2,701	除伐・つる切・間伐等の森林整備と林業専用道・森林作業道等の路網整備
	国	1、2、287~298	1,007	
合 計	民		2,701	1箇所
	国		1,007	

その他附属資料

(1) 国有林野の現況

① 担当区別の区域及び面積 1

② 保安林、自然公園等の面積 3

(2) 機能類型別の国有林野の現況 4

(3) 林道等の現況 5

(4) 収穫予想表 5

(5) 地元施設等の現況 5

(1) 国有林野の現状

① 担当区別の区域及び面積

(単位:ha)

担当区	関係市町村	要存置林野		不要存置 林野面積	官行造林地 面積
		面積	関係林班		
伊那里	伊那市	12593.88	1~133,313イ~ハ		
黒河内	伊那市	7647.02	201~266,269~298,313ニ		
伊那	伊那市	403.48	301~312		192.91
	箕輪町				120.55
	南箕輪村				89.28
	小計	403.48			402.74
駒ヶ根	駒ヶ根市	3271.32	2101~2110,2150,2151, 2253~2263,2271~2274		97.99
	飯島町	2925.26	2215~2219,2225イ, 2226~2252,2264,2275		70.77
	中川村	826.04	2301~2309		90.67
	宮田村	2628.86	2111~2149		
	松川町	962.29	2211~2214,2220~2224, 2225ろ,2265~2270		92.94
	小計	10613.77			352.37
大鹿	大鹿村	8345.20	2001~2095,2310		
下諏訪	岡谷市				
	下諏訪町	1668.49	1101~1146,1149,1150,1152~1162		
	小計	1668.49			
横川	辰野町	3595.72	1001~1069		84.92
諏訪南	茅野市	4986.40	1201~1290,1342 ~1352, 1401~1430,1431イ		
	富士見町	2329.87	1291~1341,1353~1355,1431ロ		30.07
	小計	7316.27			30.07
豊丘	飯田市	757.21	3196~3201,3203~3222,3334ホ		62.32
	高森町				62.39
	阿智村				17.34
	喬木村	957.07	3268~3293		241.9
	豊丘村	1158.46	3223~3267,3334ロ~ニ		170.22
	小計	2872.74			554.17

担当区	関係市町村	要存置林野		不要存置 林野面積	官行造林地 面積
		面積	関係林班		
阿 智	阿 南 町				283.37
	阿 智 村	1375.72	3193~3195,3302~3318		773.63
	平 谷 村				
	下 條 村	304.44	3294~3301		12.87
	売 木 村				22.74
	小 計	1680.16			
和 田	飯 田 市	8197.46	3060~3161,3319~3333,3334		
上 村	飯 田 市	5670.51	3001~3059,3162~3188		558.93
合 計		70604.70			3,075.81

② 保安林、自然公園等の面積

(単位: ha)

区分		森林管理署別			
		南信		合計	
保安林	水源かん養保安林		47,572.61		47,572.61
	土砂流出防備保安林		21,714.47		21,714.47
	土砂崩壊防備保安林		22.79		22.79
	飛砂防備保安林				
	防風保安林				
	水害防備保安林				
	潮害防備保安林				
	干害防備保安林	(35.00)		(35.00)	
	防雪保安林				
	防霧保安林				
	なだれ防止保安林				
	落石防止保安林				
	防火保安林				
	魚つき保安林				
	航行目標保安林				
	保健保安林	(2,630.55)		(2,630.55)	
	風致保安林				
	計	(2,665.55)	69,309.87	(2,665.55)	69,309.87
	保安施設地区				
砂防指定地	(505.96)	4.06	(505.96)	4.06	
国立公園	特別保護地区	(2,404.11)	0.33	(2,404.11)	0.33
	第一種特別地域	(2,629.62)	0.76	(2,629.62)	0.76
	第二種特別地域	(2,965.21)	1.76	(2,965.21)	1.76
	第三種特別地域	(6,054.81)	10.32	(6,054.81)	10.32
	地種区分未定特別地域				
計	(14,053.75)	13.17	(14,053.75)	13.17	
国定公園	特別保護地区	(1,133.25)	221.49	(1,133.25)	221.49
	第一種特別地域	(1,754.95)	1.96	(1,754.95)	1.96
	第二種特別地域	(1,195.32)	116.61	(1,195.32)	116.61
	第三種特別地域	(9,716.43)	359.80	(9,716.43)	359.80
	地種区分未定特別地域				
計	(13,799.95)	699.86	(13,799.95)	699.86	
都道府県立自然公園	第一種特別地域				
	第二種特別地域	(92.91)	0.12	(92.91)	0.12
	第三種特別地域				
	地種区分未定特別地域				
	計	(92.91)	0.12	(92.91)	0.12
原生自然環境保全地域					
自然環境保全地域特別地区					
都道府県自然環境保全地域特別地区					
鳥獣保護区特別保護地区	(4,913.83)		(4,913.83)		
都市緑地保全法による緑地保全地区					
都市計画法による風致地区					
林業種苗法による特別母樹林	(28.46)		(28.46)		
史跡名勝天然記念物	(83.33)	0.19	(83.33)	0.19	
種の保存法による管理地区					
その他の制限林					
制限林計	(36,143.74)	70,027.27	(36,143.74)	70,027.27	
普通林	国立公園普通地域				
	国定公園普通地域	(2,192.43)	10.47	(2,192.43)	10.47
	都道府県立自然公園普通地域				
	自然環境保全地域普通地区				
	都道府県自然環境保全地域普通地区				
	鳥獣保護区	(19,245.25)	151.43	(19,245.25)	151.43
	種の保存法による監視地区				
その他の法指定地域(普通林)					
普通林計	(21,437.68)	161.90	(21,437.68)	161.90	
法指定地域合計	(57,581.42)	70,189.17	(57,581.42)	70,189.17	

(2) 機能類型別の国有林野の現況

(単位：面積 ha、材積 m³)

機能類型 林種	山地災害防止タイプ						快速遷移形成タイプ		水源かん養タイプ		自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		合計	
	土砂流出削減防備		気象害防備		計		面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
	面積	材積	面積	材積	面積	材積										
人工林	8,174.11	1,956.187			8,174.11	1,956.187			7,309.12	1,700.170	140.61	23,766	670.28	131.861	16,294.12	3,811.984
	146.75	43.016			146.75	43.016			65.54	11.713			1.38	247	213.67	54.976
	8,320.86	1,999.203			8,320.86	1,999.203			7,374.66	1,711.883	140.61	23,766	671.66	132.108	16,507.79	3,866.960
天然林	4.73	425			4.73	425									4.73	425
	1,387.78	236.617			1,387.78	236.617			482.25	79.720	30.62	3,650	368.22	52.414	2,268.87	372.401
	23,259.34	4,720.133			23,259.34	4,720.133			2,478.29	550.633	15,048.22	2,642.064	1,590.51	240.081	42,376.36	8,152.911
小計	24,651.85	4,957.175			24,651.85	4,957.175			2,960.54	630.353	15,078.84	2,645.714	1,958.73	292.495	44,649.96	8,525.737
									7.61						7.61	
竹林																
林地計	32,972.71	6,956.378			32,972.71	6,956.378			10,342.81	2,342.236	15,219.45	2,669.480	2,630.39	424.603	61,165.36	12,392.697
	2,380.60				2,380.60				573.75		6,158.88		326.11	10,077	9,439.34	10,077
	35,353.31	6,956.378			35,353.31	6,956.378			10,916.56	2,342.236	21,378.33	2,669.480	2,956.50	434.680	70,604.70	12,402.774

(3) 林道等の現況

(単位：m³)

区分	林道			作業道
	自動車道	軽車道	合計	
延長	363		363	12

(4) 収穫予想表

別表のとおり。

(5) 地元施設等の現況

(単位：ha)

区 分	面 積	
分収造林契約に基づく分収林	63.85	
分収育林契約に基づく分収林	57.87	
共用林野	普通	697.30
	薪炭	
	放牧	124.34
	合計	821.64
貸地	植樹用地	
	農耕用地	
	鉱業用地	0.44
	道路用地	84.67
	水路用地	3.20
	電気事業用地	30.66
	温鉱泉用地	
	学校用地	
	採草放牧地	
	建物用地	4.23
	その他貸地	84.39
	合計	207.59

別表

収穫予想表

スギ	1
ヒノキ	2
カラマツ	3
アカマツ	5
トドマツ、シラビソ	6
その他針葉樹	7
広葉樹	8

収 穫 予 想 表

適用コード： 002

樹 種：スギ

施業群：指定なし

適用森林計画区：伊那谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計						
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	幹材積 m ³	幹材積 累 計 m ³	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	総収獲量 m ³	成 長 率 %		
I															
II															
III	5.2	5.1	2,722	18	4.2	1.2	2	2	20	4.8	1.3	20	18.5		
IV	7.6	6.9	2,280	39		6.8	2.0	3	5		42	7.8	2.1	44	14.9
V	10.1	8.7	1,947	73	8.0	2.9	5	10	78	9.4	3.1	83	10.5		
VI	12.6	10.4	1,691	113	8.2	3.8	7	17	120	9.8	4.0	130	7.5		
VII	14.8	11.9	1,491	154	7.8	4.4	8	25	162	9.6	4.6	179	5.6		
VIII	16.8	13.0	1,333	193	7.2	4.8	9	34	202	9.2	5.1	227	4.4		
IX	18.6	14.1	1,207	229	6.2	5.1	10	44	239	8.2	5.3	273	3.3		
X	20.2	15.0	1,020	260	5.0	5.2	10	54	270	7.0	5.4	314	2.6		
X I	21.6	15.9	951	285	4.8	5.2	10	64	295	5.8	5.4	349	2.0		
X II	22.9	16.6	922	309	3.8	5.2	5	69	314	4.4	5.2	378	1.4		
X III	23.5	16.9	690	328	2.8	5.0	3	72	331	3.2	5.1	400	1.0		
X IV	24.3	18.0		342	2.2	4.9	2	74	344	2.4	4.9	416	0.7		
X V	25.0	18.0		353	1.6	4.7	1	75	354	1.6	4.7	428	0.4		
X VI	25.0	19.0		361	1.2	4.5		75	361	1.2	4.5	436	0.3		
X VII	26.0	19.0		367	1.0	4.3		75	367	1.0	4.3	442	0.3		
X VIII	26.0	19.0		372	0.8	4.1		75	372	0.8	4.1	447	0.2		
X IX	27.0	20.0		376	0.4	4.0		75	376	0.4	4.0	451	0.1		
X X	27.0	20.0		378	0.4	3.8		75	378	0.4	3.8	453	0.1		
X X I	28.0	20.0		380	0.4	3.6		75	380	0.4	3.6	455	0.1		
X X II	28.0	20.0		382	0.4	3.5		75	382	0.4	3.5	457	0.1		
X X III	28.0	20.0		384	0.4	3.3		75	384	1.0	3.3	459	0.1		
X X IV	28.0	20.0		384		3.2		75	384	0.4	3.2	459			
X X V	28.0	20.0		384		3.1		75	384	0.6	3.1	459			
X X VI	29.0	20.0		384		3.0		75	384		3.0	459			
X X VII	29.0	20.0		384		2.8		75	384	2.8	459				
X X VIII	29.0	20.0		384		2.7		75	384	2.7	459				
X X IX	29.0	20.0		384		2.6		75	384	2.6	459				
X X X	29.0	20.0		384		2.6		75	384	2.6	459				

(注) 二重線以降の齡級については、収獲予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 011

樹 種：ヒノキ

施業群：指定なし

適用森林計画区：千曲川下流、千曲川上流、伊那谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	幹材積 m ³	幹材積 累 計 m ³	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	総収穫量 m ³	成 長 率 %
I													
II													
III	6.2	4.8	3,071	23	4.0	1.5	1	1	24	4.4	1.6	24	14.4
IV	8.3	6.7	2,598	43		5.0	2.2	2	3		45	5.8	
V	10.3	8.3	2,200	68	5.8	2.7	4	7	72	7.2	2.9	75	8.9
VI	12.2	9.7	1,877	97	6.2	3.2	7	14	104	8.0	3.5	111	7.1
VII	14.1	11.0	1,618	128	6.4	3.7	9	23	137	8.6	3.9	151	6.0
VIII	15.9	12.1	1,411	160	6.2	4.0	11	34	171	8.8	4.3	194	5.0
IX	17.6	13.2	1,244	191	5.6	4.2	13	47	204	8.4	4.5	238	4.1
X	19.3	14.1	1,100	219	5.0	4.4	14	61	233	7.8	4.7	280	3.3
X I	20.9	14.9	1,000	244	4.4	4.4	14	75	258	7.4	4.7	319	2.9
X II	22.4	15.7	910	266	3.4	4.4	15	90	281	6.2	4.7	356	2.2
X III	23.9	16.4	835	283	3.0	4.4	14	104	297	5.8	4.6	387	2.0
X IV	25.3	17.0	772	298	2.4	4.3	14	118	312	5.0	4.5	416	1.6
X V	26.7	17.6	720	310	2.0	4.1	13	131	323	4.2	4.3	441	1.3
X VI	27.7	18.2		320	1.6	4.0	11	142	331	3.4	4.1	462	1.0
X VII	28.6	18.6		328	1.2	3.9	9	151	337	2.6	4.0	479	0.8
X VIII	29.5	19.0		334	1.0	3.7	7	158	341	2.0	3.8	492	0.6
X IX	30.1	19.3		339	0.8	3.6	5	163	344	1.2	3.6	502	0.4
X X	30.7	19.6		343	0.6	3.4	2	165	345	0.8	3.5	508	0.2
X X I	31.2	19.9		346	0.4	3.3	1	166	347	0.4	3.3	512	0.1
X X II	31.6	20.2		348	0.2	3.2		166	348	0.2	3.2	514	0.1
X X III	32.0	20.4		349	0.4	3.0		166	349	0.4	3.0	515	0.1
X X IV	32.2	20.6		351	0.4	2.9		166	351	0.4	2.9	517	0.1
X X V	32.4	20.8		353	0.4	2.8		166	353	0.4	2.8	519	0.1
X X VI													
X X VII													
X X VIII													
X X IX													
X X X													

(注) 二重線以降の齡級については、収穫予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 023

樹 種：カラマツ

施業群：（長伐期、人複）以外

適用森林計画区：中部山岳（奈川、奈良井、贛川）、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木				副 林 木				主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	幹材積 m ³	幹材積 累 計 m ³	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	総収獲量 m ³	成 長 率 %
I													
II	7.0	5.0	1,439										
III	10.1	7.9	1,139	39	5.6	2.6	5	5	44	7.2	2.9	44	14.0
IV	12.8	10.3	942	67	5.8	3.4	8	13	75	7.8	3.8	80	9.6
V	15.0	12.5	800	96	5.8	3.8	10	23	106	8.2	4.2	119	7.4
VI	17.0	14.3	696	125	4.8	4.2	12	35	137	7.2	4.6	160	5.2
VII	18.6	15.7	618	149	4.0	4.3	12	47	161	6.4	4.6	196	4.0
VIII	20.0	17.0	557	169	3.6	4.2	12	59	181	6.0	4.5	228	3.3
IX	21.2	18.1	510	187	2.0	4.2	12	71	199	4.4	4.4	258	2.2
X	22.4	19.1	471	197	2.0	3.9	12	83	209	4.2	4.2	280	2.0
X I	23.3	20.0	440	207	1.4	3.8	11	94	218	3.4	4.0	301	1.6
X II	24.2	20.6	414	214	1.0	3.6	10	104	224	2.2	3.7	318	1.0
X III	24.8	21.2		219	0.8	3.4	6	110	225	1.6	3.5	329	0.7
X IV	25.4	21.7		223	0.4	3.2	4	114	227	1.0	3.2	337	0.4
X V	26.0	22.1		225	0.4	3.0	3	117	228	0.6	3.0	342	0.3
X VI	26.6	22.5		227	0.2	2.8	1	118	228	0.2	2.9	345	0.1
X VII	27.1	23.0		228	0.2	2.7		118	228	0.2	2.7	346	0.1
X VIII	27.4	23.2		229	0.2	2.5		118	229		2.5	347	0.1
X IX	27.6	23.4		230		2.4		118	230		2.4	348	0.1
X X													
X X I													
X X II													
X X III													
X X IV													
X X V													
X X VI													
X X VII													
X X VIII													
X X IX													
X X X													

(注) 二重線以降の齡級については、収獲予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 024

樹 種：カラマツ

施業群：長伐期、人複

適用森林計画区：千曲川下流、中部山岳、千曲川上流、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木				副 林 木				主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	幹材積 m ³	幹材積 累 計 m ³	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	総収獲量 m ³	成 長 率 %
I													
II	7.0	5.5	1,750	23			3	3					
III	11.4	8.7	1,375	69	8.4	4.6	9	12	78	11.2	5.2	81	12.6
IV	14.3	11.5	1,110	111	8.0	5.6	14	26	125	11.4	6.3	137	8.6
V	16.9	13.9	920	151	6.6	6.0	17	43	168	10.6	6.7	194	6.2
VI	19.2	16.0	770	184	5.4	6.1	20	63	204	10.2	6.8	247	5.0
VII	21.4	17.8	645	211	4.8	6.0	24	87	235	9.4	6.7	298	4.1
VIII	23.4	19.3	550	235	3.6	5.9	23	110	258	8.0	6.5	345	3.2
IX	25.4	20.5	485	253	3.6	5.6	22	132	275	7.6	6.1	385	2.8
X	27.1	21.7	434	271	3.8	5.4	20	152	291	7.2	5.8	423	2.5
X I	28.8	22.6	397	290	3.2	5.3	17	169	307	6.6	5.6	459	2.2
X II	30.4	23.4	365	306	3.0	5.1	17	186	323	6.2	5.4	492	1.9
X III	31.9	24.1	339	321	2.4	4.9	16	202	337	6.0	5.2	523	1.8
X IV	33.4	24.7	317	336	2.2	4.8	15	217	351	5.4	5.0	553	1.6
X V	34.8	25.2	297	348	2.0	4.6	15	232	363	5.0	4.8	580	1.4
X VI	36.1	25.7	280	359	2.0	4.5	14	246	373	4.6	4.7	605	1.2
X VII	37.4	26.0	266	370	1.8	4.4	12	258	382	4.0	4.5	628	1.1
X VIII	38.6	26.3	258	380	1.6	4.2	10	268	390	3.0	4.3	648	0.8
X IX	39.8	26.6	254	390	1.4	4.1	5	273	395	2.6	4.2	663	0.7
X X	40.9	26.8	254	399	1.2	4.0	4	277	403	2.2	4.0	676	0.5
X X I	41.6	27.0		407	1.2	3.9	3	280	410	1.8	3.9	687	0.4
X X II	42.4	27.1		414	1.2	3.8	2	282	416	1.4	3.8	696	0.3
X X III	43.3	27.2		420	1.2	3.7	1	283	421	1.2	3.7	703	0.3
X X IV	43.7	27.2		426	0.8	3.6		283	426	1.2	3.6	709	0.3
X X V	44.2	27.2		432	0.8	3.5		283	432	1.2	3.5	715	0.3
X X VI	44.6	27.2		438	0.8	3.4		283	438	0.8	3.4	721	0.2
X X VII	44.9	27.2		442	1.0	3.3		283	442	0.8	3.3	725	0.2
X X VIII	45.1	27.2		446		3.2		283	446	0.8	3.2	729	0.2
X X IX	45.2	27.2		450		3.1		283	450	1.0	3.1	733	0.2
X X X	45.2	27.2		455		3.0		283	455		3.0	738	0.2

(注) 二重線以降の齡級については、収獲予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 021

樹 種：アカマツ

施業群：指定なし

適用森林計画区：千曲川下流、中部山岳、千曲川上流、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木				副 林 木				主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	幹材積 m ³	幹材積 累 計 m ³	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	総収穫量 m ³	成 長 率 %
I													
II	2.4	2.8	3,170	14		1.9							
III	5.0	4.8	2,680	28		2.2			28	1.9	28	10.4	
IV	7.9	6.7	2,130	44	3.2	2.4	2	2	46	2.3	46	9.4	
V	10.9	8.5	1,565	60	3.2	2.5	9	11	69	2.8	71	8.7	
VI	13.6	10.0	1,100	76	3.2	2.6	15	26	91	3.0	102	6.9	
VII	16.2	11.4	815	91	3.0	2.7	15	41	106	6.0	132	5.7	
VIII	18.8	12.7	640	106	3.0	2.7	14	55	120	5.8	161	4.5	
IX	21.0	13.8	545	121	3.0	2.7	11	66	132	5.2	187	3.7	
X	22.9	14.7	478	134	2.6	2.7	11	77	145	4.8	211	3.2	
X I	24.8	15.6	421	147	2.6	2.7	10	87	157	4.6	234	2.8	
X II	26.6	16.4	374	159	2.4	2.7	10	97	169	4.4	256	2.2	
X III	27.9	17.0	350	170	2.2	2.7	10	104	177	3.6	274	1.9	
X IV	29.2	17.6	330	181	2.2	2.6	7	104	177	3.4	274	1.6	
X V	30.0	18.0		191	2.0	2.6	6	110	187	3.0	291	1.4	
X VI	31.0	19.0		201	2.0	2.5	5	115	196	2.8	306	1.2	
X VII	32.0	19.0		210	1.8	2.5	4	119	205	2.4	320	0.8	
X VIII	33.0	20.0		217	1.4	2.5	3	122	213	1.8	332	0.5	
X IX	34.0	20.0		222	1.0	2.5	3	122	213	1.8	332	0.4	
X X	34.0	20.0		226	0.8	2.4	2	124	219	1.2	341	0.2	
X X I	35.0	21.0		228	0.8	2.4	2	124	219	1.2	341		
X X II					0.4	2.3	1	125	223	0.8	347		
X X III						2.3		125	226	0.8	351		
X X IV						2.3		125	226	0.4	351		
X X V						2.2		125	228	0.4	353		
X X VI													
X X VII													
X X VIII													
X X IX													
X X X													

(注) 二重線以降の齡級については、収穫予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 031

樹 種：トドマツ、オオシラビソ、シラベ
 施業群：指定なし

適用森林計画区：千曲川上流、伊那谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	幹材積 m ³	幹材積 累 計 m ³	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	総収獲量 m ³	成 長 率 %
I													
II													
III	3.4	3.2		27		1.8		27		1.8	27		7.1
IV	4.2	3.8	17,845	38	2.2	1.9		38	2.2	1.9	38		6.5
V	5.1	4.8	12,812	52	2.8	2.1		52	2.8	2.1	52		5.2
VI	6.0	5.7	9,408	67	3.0	2.2		67	3.0	2.2	67		4.4
VII	6.8	6.6	7,193	83	3.2	2.4		83	3.2	2.4	83		4.0
VIII	8.1	7.4	5,576	101	3.6	2.5		101	3.6	2.5	101		3.3
IX	9.3	8.2	4,428	119	3.6	2.6		119	3.6	2.6	119		3.0
X	10.6	9.0	3,579	138	3.8	2.8		138	3.8	2.8	138		2.5
X I	11.9	9.6	2,935	156	3.6	2.8		156	3.6	2.8	156		2.3
X II	13.2	10.2	2,535	175	3.8	2.9		175	3.8	2.9	175		1.9
X III	14.4	10.8	2,200	192	3.4	3.0		192	3.4	3.0	192		1.7
X IV	15.6	11.3	1,942	209	3.4	3.0		209	3.4	3.0	209		1.6
X V	16.8	11.8	1,731	226	3.4	3.0		226	3.4	3.0	226		1.3
X VI	17.8	12.2	1,563	241	3.0	3.0		241	3.0	3.0	241		1.2
X VII	18.8	12.6	1,430	256	3.0	3.0		256	3.0	3.0	256		1.0
X VIII	19.7	13.0	1,330	269	2.6	3.0		269	2.6	3.0	269		0.9
X IX	20.5	13.4	1,250	281	2.4	3.0		281	2.4	3.0	281		0.8
X X	21.2	13.7	1,195	293	2.4	2.9		293	2.4	2.9	293		0.7
X X I	21.9	14.1		303	2.0	2.9		303	2.0	2.9	303		0.6
X X II	22.4	14.4		312	1.8	2.8		312	1.8	2.8	312		0.5
X X III	23.1	14.7		320	1.6	2.8		320	1.6	2.8	320		0.4
X X IV	23.7	14.9		327	1.4	2.8		327	1.4	2.7	327		0.4
X X V	24.2	15.2		334	1.4	2.7		334	1.4	2.7	334		0.4
X X VI	24.7	15.4		340	1.2	2.7		340	1.2	2.6	340		0.3
X X VII	24.7	15.4		340	1.0	2.6		340	1.0	2.6	340		0.3
X X VIII	25.0	15.5		345	1.0	2.6		345	1.0	2.5	345		0.2
X X IX	25.4	15.7		350	0.8	2.5		350	0.8	2.4	350		0.2
X X X	25.6	15.8		354	0.8	2.4		354	0.8	2.4	354		0.2
X X X	25.8	15.8		358	0.8	2.4		358	0.8	2.4	358		0.2

(注) 二重線以降の齡級については、収獲予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 032

樹 種：その他針葉樹

施業群：指定なし

適用森林計画区：千曲川下流、中部山岳、千曲川上流、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	幹材積 m ³	幹材積 累 計 m ³	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	総収獲量 m ³	成 長 率 %
I													
II													
III													
IV	5.3	3.6	2,760	27	3.0	1.4		27	3.4	1.4	27	10.3	
V	7.8	4.4	2,400	42		1.7	2	2		44	1.8		44
VI	9.4	5.5	2,100	59	3.4	2.0	4	6	63	4.2	2.1	65	8.4
VII	11.0	6.7	1,840	79	4.0	2.3	6	12	85	5.2	2.4	91	7.6
VIII	12.5	8.0	1,630	101	4.4	2.5	7	19	108	5.8	2.7	120	6.5
IX	14.3	9.1	1,430	125	4.8	2.8	7	26	132	6.2	2.9	151	5.5
X	16.1	10.2	1,270	148	4.6	3.0	9	35	157	6.4	3.1	183	4.7
X I	17.7	11.1	1,130	170	4.4	3.1	10	45	180	6.4	3.3	215	4.0
X II	19.2	12.0	1,020	191	4.2	3.2	11	56	202	6.4	3.4	247	3.5
X III	20.7	12.7	910	212	4.2	3.3	11	67	223	6.4	3.4	279	3.1
X IV	22.3	13.3	820	232	4.0	3.3	12	79	244	6.4	3.5	311	2.9
X V	23.7	13.9	740	250	3.6	3.3	13	92	263	6.2	3.5	342	2.5
X VI	25.0	14.5	660	266	3.2	3.3	13	105	279	5.8	3.5	371	2.2
X VII	26.0	15.0		280	2.8	3.3	12	117	292	5.2	3.4	397	1.9
X VIII	27.0	16.0		292	2.4	3.2	11	128	303	4.6	3.4	420	1.6
X IX	28.0	16.0		303	2.2	3.2	10	138	313	4.2	3.3	441	1.4
X X	29.0	16.0		312	1.8	3.1	9	147	321	3.6	3.2	459	1.2
X X I	30.0	17.0		320	1.6	3.0	8	155	328	3.2	3.1	475	1.0
X X II	31.0	17.0		327	1.4	3.0	7	162	334	2.8	3.0	489	0.9
X X III	31.0	17.0		332	1.0	2.9	6	168	338	2.2	2.9	500	0.7
X X IV	32.0	18.0		337	1.0	2.8	5	173	342	2.0	2.9	510	0.6
X X V	32.0	18.0		341	0.8	2.7	4	177	345	1.6	2.8	518	0.5
X X VI	33.0	18.0		344	0.6	2.6	3	180	347	1.2	2.7	524	0.3
X X VII	34.0	18.0		347	0.4	2.6	3	183	350	1.2	2.6	530	0.3
X X VIII	34.0	18.0		349	0.6	2.5	2	185	351	0.8	2.5	534	0.2
X X IX	34.0	18.0		352	0.6	2.4	1	186	353	0.8	2.4	538	0.2
X X X	34.0	18.0		354	0.4	2.4	1	187	355	0.6	2.4	541	0.2

(注) 二重線以降の齡級については、収獲予想表から推定した数値である。

収 穫 予 想 表

適用コード： 042

樹 種：広葉樹

施業群：指定なし

適用森林計画区：中部山岳、千曲川上流、伊那谷、木曾谷

齡 級	主 林 木					副 林 木			主 副 林 木 合 計				
	胸 高 直 径 c m	樹 高 m	本 数 本	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	幹材積 m ³	幹材積 累 計 m ³	幹材積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³	総収獲量 m ³	成 長 率 %
I													
II													
III													
IV	7.0	6.4	2,150	25	2.0	1.3	5	5	30	3.2	1.5	30	10.4
V	8.3	7.7	1,600	35		2.4	1.4	6	11		41	4.2	
VI	9.8	9.7	1,215	47	2.4	1.6	9	20	56	4.2	1.9	67	7.7
VII	11.6	11.1	970	59	2.4	1.7	9	29	68	9.0	1.9	88	6.5
VIII	13.4	12.4	810	71	2.6	1.8	10	39	81	4.6	2.0	110	5.8
IX	15.2	13.2	700	84	3.2	1.9	10	49	94	5.2	2.1	133	5.5
X	17.0	14.8	615	100	3.0	2.0	10	59	110	5.0	2.2	159	4.6
X I	18.7	15.9	540	115	2.4	2.1	10	69	125	4.6	2.3	184	3.7
X II	20.4	17.0	480	127	2.2	2.1	11	80	138	4.4	2.3	207	3.2
X III	21.9	17.8	430	138	2.2	2.1	11	91	149	4.4	2.3	229	3.0
X IV	23.6	18.6	390	149	1.8	2.1	11	102	160	4.2	2.3	251	2.7
X V	25.2	19.3	350	158	2.0	2.1	12	114	170	4.2	2.3	272	2.5
X VI	26.8	20.0	320	168	1.6	2.1	11	125	179	3.6	2.2	293	2.1
X VII	28.0	21.0		176	1.6	2.1	10	135	186	3.6	2.2	311	2.0
X VIII	29.0	21.0		184	1.2	2.0	10	145	194	3.2	2.2	329	1.7
X IX	30.0	22.0		190	1.0	2.0	10	155	200	3.0	2.1	345	1.5
X X	31.0	22.0		195	1.0	2.0	10	165	205	2.8	2.1	360	1.4
X X I	32.0	23.0		200	1.2	1.9	9	174	209	2.6	2.0	374	1.3
X X II	32.0	23.0		206	0.8	1.9	7	181	213	2.0	1.9	387	1.0
X X III	33.0	23.0		210	0.6	1.8	6	187	216	1.4	1.9	397	0.7
X X IV	34.0	24.0		213	0.6	1.8	4	191	217	1.2	1.8	404	0.6
X X V	34.0	24.0		216	0.4	1.7	3	194	219	0.8	1.8	410	0.4
X X VI	34.0	24.0		218	0.4	1.7	2	196	220	0.6	1.7	414	0.3
X X VII	35.0	24.0		220	0.4	1.6	1	197	221	0.4	1.6	417	0.2
X X VIII	35.0	24.0		222	0.2	1.6		197	222	0.2	1.6	419	0.1
X X IX	35.0	25.0		223	0.2	1.5		197	223	0.2	1.5	420	0.1
X X X	35.0	25.0		224	0.2	1.5		197	224	0.2	1.5	421	0.1

(注) 二重線以降の齡級については、収獲予想表から推定した数値である。